茶屋町在宅診療所

「この町で生きてゆく」を支える

ハレノヒ通信

～茶屋町在宅診療所からのお知らせ～

11
2026
VOL.15

院長コラム

私という命が、誰かに影響していくこと

最近、ふと考えることがあります。結局、自分は何がしたいのだろう、と。
何か大きなことを成し遂げたいのか。立派なものを残したいのか。
でも、その先にあるものは、案外シンプルなのかもしれません。
私が誰かと出会い、言葉を交わし、時間を共にする。その中で、お互いに何かを感じ、少しずつ影響し合っていく。
私との何気ない会話が、誰かの背中を押すこともあるかもしれない。反対に、私自身が誰かの言葉に勇気をもらうこともあります。



茶屋町ハレノヒを始めてから、そんなことを強く感じるようになりました。
ここで出会った人が、また自分の場所に戻って頑張っている。私の知らないところで、新しい何かが生まれているかもしれない。
そのすべてを見届ける必要はないし、私が関わったことさえ忘れてしまっていてもいい。

医療の仕事も同じなのかもしれません。
私たちが関われるのは、その人の長い人生のほんの一部分。その時間の中で、何かを受け取り、何かを渡していけたらと思います。

私が生きている間に、どれだけの人と出会い、笑い合い、何かを残せるのか。
大きなことを成し遂げなくてもいい。出会った人たちが、それぞれの場所で自分の人生を生きていてくれたら。
私という命が、この世で誰かに影響して、そして消えていく。

それでいい。それがいい。

わがや自慢

診療訪問先Nさんちのハルちゃん・♀

エアコンの上まで登っちゃう、元気な女の子です。



茶屋町ハレノヒ

「介護のよりみち」のキックオフ



10月９日（金）に「介護のよりみち」のキックオフを開催しました。
これは介護についての“勉強会”ではなく「介護の時にこういうことがあるよね」「そんな時、ほかの人はどうしているんだろう」という、ちょっとした気づきや疑問を掘り下げて話し合う会です。
キックオフには総勢９名が集まり、特製のおにぎりととっておきの昆布とカツオ節で出汁を取った豚汁をお供に話をしました。
これからも毎月第2金曜日の夜に開催予定なので、関心のある方はぜひお越しください。（参加費は５００円）

「『みとりし』上映会＆トークセッション」を開催しました



10月17日（土）には映画「『みとりし』上映会＆トークセッション」を開催しました。約2時間の映画上映のあと、日本看取り士会の柴田様、医師で僧侶資格を取得し京都で在宅ホスピスを運営している岡山先生、そして当院の亀山院長によるトークセッションをおこないました。
50名もの方に参加いただき、身近な大切な人を見送るときのことや今後の家族の介護についてなど、質疑応答でも活発な意見交換がされました。

ゲストシェフ紹介

茶屋町ハレノヒのゲストシェフを紹介します。

『SK coffee』
毎週木曜日に出店しているKcoffeeさん。深煎り・中煎り・浅煎りの３種のコーヒーは毎回豆の種類を変えているので、コーヒーとの一期一会の出会いを楽しんでください。
アイスコーヒーやカフェオレのほか、これからの季節はココアもご用意くださいます。
ドリンクだけの提供になりますが、瀬戸内市からもファンが訪ねてくる素敵なマスターです。
同じく毎週木曜日に開催しているフレイル予防の「ハレノヒ体操」のあとにぜひご利用ください。



編集後記

今月もお読みいただきありがとうございます。
茶屋町ハレノヒの情報は、店内にもカレンダー（Instagramと同じもの）を印刷して置いておりますのでご自由にお持ちください。

※診療所へのお問い合わせはお控えください※

@HARENOHI_CHAYAMACHI2026

茶屋町在宅診療所

〒710-1101
倉敷市茶屋町360番地12

https://chayamachi-homecare.jp/

086-429-0033



@TORA9_9CHAYAMACHI

